

## 1 つぎのお話を よんで もんだいに こたえましょう。

こちらは、学校の放送です。

きょうのひるやすみに、校庭でふしぎなけんきゅうがありました。

理科クラブの人たちが、風をつよさをしらべるじっけんをしていました。

紙のはたをたてて、どのくらいゆれるかを見ていたそうです。

はたは何本かならべて立てて、くらべて見ていました。

はじめは、風がよわく、はたはすこしだけゆれました。

しばらくすると、風がつよくなり、はたは大きくゆれました。

見ていた子どもたちは、「さつきよりつよいね」と話していました。

中には、「音もちがうね」と気づいた人もいました。

先生は、「風をつよさで、うごきはかわることがわかるね」といいました。

じっけんのあと、ノートにえをかいて、気づいたことをかきました。

どのはたがいちばんよくゆれたかも、しるしをつけていました。

このけんきゅうは、つぎのじかんにもつづけるよ  
ていです。

また、ちがう日にもそと  
でしらべるそうです。

いじょう、学校からのお  
しらせでした。



(1)

この話にいちばんふさわしいタイトルはどれですか。番号を○でかこみましょう。

- ① 校庭であそんだけんきゅう
- ② 校庭で風をしらべたけんきゅう
- ③ 校庭ではたを作ったけんきゅう
- ④ 校庭で雨についてのけんきゅう

(2)

つぎの文を、話のじゅんばんにならべましょう。

- ① ノートにえをかいて、気づいたことをかいた
- ② 紙のはたをたてて、ゆれ方を見た
- ③ 風がつよくなり、はたが大きくゆれた
- ④ はじめは、風がよわく、はたがすこしだけゆれた
- ⑤ 先生が、「風をつよさでうごきはかわる」といった

(3)

このけんきゅうで、子どもたちはどんなことに気づきましたか。話の内容をもとにして書きましょう。



## 1 つぎのお話を よんで もんだいに こたえましょう。

こちらは、学校の放送です。

きょうのひるやすみに、校庭でふしぎなけんきゅうがありました。

理科クラブの人たちが、風のつよさをしらべるじっけんをしていました。

紙のはたをたてて、どのくらいゆれるかを見ていたそうです。

はたは何本かならべて立てて、くらべて見ていました。

はじめは、風がよわく、はたはすこしだけゆれました。

しばらくすると、風がつよくなり、はたは大きくゆれました。

見ていた子どもたちは、「さつきよりつよいね」と話していました。

中には、「音もちがうね」と気づいた人もいました。

先生は、「風のつよさで、うごきはかわることがわかるね」といいました。

じっけんのあと、ノートにえをかいて、気づいたことをかきました。

どのはたがいちばんよくゆれたかも、しるしをつけていました。

このけんきゅうは、つぎのじかんにもつづけるよ  
ていです。

また、ちがう日にもそと  
でしらべるそうです。

いじょう、学校からのお  
しらせでした。



(1)

この話にいちばんふさわしいタイトルはどれですか。番号を○でかこみましょう。

- ① 校庭であそんだけんきゅう
- ② 校庭で風をしらべたけんきゅう
- ③ 校庭ではたを作ったけんきゅう
- ④ 校庭で雨についてのけんきゅう

(2)

つぎの文を、話のじゅんばんにならべましょう。

- ① ノートにえをかいて、気づいたことをかいた
- ② 紙のはたをたてて、ゆれ方を見た
- ③ 風がつよくなり、はたが大きくゆれた
- ④ はじめは、風がよわく、はたがすこしだけゆれた
- ⑤ 先生が、「風のつよさでうごきはかわる」といった

(3)

このけんきゅうで、子どもたちはどんなことに気づきましたか。話の内容をもとにして書きましょう。

解答例) 風のつよさによって、はたのゆれ方やうごきかわることに気づいた。